

	健診			がん検診						その他の健診・検査		
	特定健診	後期高齢者健診	若者健診	乳がん検診	子宮頸がん検診	胃がん検診	大腸がん検診	肺がん検診	前立腺がん検診	骨粗鬆症予防検診	肝炎検査	結核健診
対象者	20~29歳	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-
	30~39歳	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-
	40~49歳	○	-	-	○	○	○	○	-	40・45・50・55・ 60・65・70歳 の女性	40・45・50・55・ 60・65・70歳	-
	50~64歳	○	-	-	○	○	○	○	50・55・60・65・70歳			-
	65~74歳	○	-	-	○	○	○	○	-	51・56・61・66・71歳	-	○
	75歳以上	-	○	-	○	○	○	○	-	-	-	○
対象外の人	・社会保険(本人)の方			豊胸手術・ペースメーカー装着、妊娠中、授乳中の方	妊娠中の方	妊娠中の人、透析中の人、ペースメーカー装着の人、体重130kg以上	生理中の女性	妊娠中の方	今年度は対象年齢調整のため2年分の対象者になります。	既に通院・治療中の人	過去に検査したことがある人	
内容	身体計測、血圧測定、尿・血液検査、心電図、眼底検査、推定塩分摂取量など	身体計測、血圧測定、尿・血液検査、心電図、眼底検査 など	身体計測、血圧測定、尿・血液検査、心電図 など	30代:超音波検査 40代:超音波+マンモグラフィ 50代以上:マンモグラフィ	子宮頸部細胞診検査	胃部エックス線(バリウム)検査	便潜血検査(2日法)	胸部エックス線検査・喀痰検査(喫煙指数600以上の方)	PSA検査(血液検査)	かかと部分の超音波測定	HCV、HBs抗原検査(血液検査)	胸部エックス線検査
	年に1回			年に1回			5歳刻み年齢		5歳刻み年齢		年に1回	
健診料金(税別)	9,500円	8,800円	8,200円	4,200~10,200円	5,000円	5,300円	1,300円	2,200円	1,700円	2,000円	2,500円	1,500円
自己負担額	無料	無料	1,000円	1,000円	1,000円	1,000円	500円	500円	500円	500円	無料	無料
検診日時	9月11、12、13、17、24、25、26、29日			6月5、6、9日 7月24日	7月16、22、23日	5月22~26日	9月11、12、13、17、24、25、26、29日(特定健診と同時実施)					
案内・受診票発送	8月21日(予定)			5月15日	7月3日	5月1日	8月21日(予定)					

詳しい日時や会場は、検診日が近くなったら、案内通知や広報等でお知らせします。

### 【健診・各種検診の受け方】

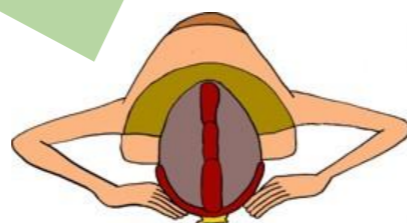
- 2月に全戸配布した申込書で申し込んでいる方には、健診・各種検診の案内通知と受診票を、行政連絡員さんを通じて配布します。
- 通知の注意事項をよく読んで受診してください。
- 各検診の数週間前にお届けする通知には、詳しい日程と会場を掲載しています。受診者人数に偏りがないよう、地区割りも定めておりますが、お仕事などの都合もあると思いますので、受けやすい日時・会場でお受けください。

### 【今後の申込み方法】

- 事前に電話にてお申し込みください。
- 当日、会場に来ても受診できますが、受診者さんの事前準備が必要な検査もありますので、事前に申し込まれることをおすすめします。

～お願い～

- 【要精密検査】という結果が出たら、必ず病院を受診して検査してください。これをしないとせっかくの検診が無駄になります！
- 通院している人も健診を受けましょう！通院と健診は、内容が異なります。
- 健診・検診会場では感染予防にご協力をお願いします。感染リスクの高い方もいらっしゃると思います。会場内は混みますのでそれぞれで感染予防対策をお願いいたします。



### 検診が受けやすくなりました！

- 検診の自己負担額が安くなりました。
  - ・胃がん検診 : 1,300円→1,000円
  - ・子宮頸がん検診 : 1,200円→1,000円
  - ・乳がん検診
    - 30代 : 2,400円
    - 40代 : 2,500円 → 1,000円
    - 50~64歳 : 1,500円
    - 65歳以上 : 1,300円
- 乳がん検診・子宮頸がん検診が毎年受けられるようになりました。(昨年度までは2年に1度の健診でしたが、今年度からは誰でも毎年受けられます。)

### 【若者健診、受けてみませんか？】

20歳~39歳の方は若者健診を受けることができます。まだ大丈夫、と思っていないか？健康に自信のある今だからこそ、定期的なメンテナンスが今後の健康のカギになります。



若年層の高血圧や脂肪肝、貧血も増えていきます。健康は、年に1回の健診から！

### 【特定保健指導について】

- 特定健診を受診された方の中で、受診結果が特定保健指導の基準に該当された方には、保健センターの保健師・管理栄養士から特定保健指導の案内を発送いたします。特定保健指導は、国が定めた法的事業です。案内が来た方はぜひお受けくださいますようお願いいたします。